令和2年度

八代市立第五中学校部活動基本方針（抜粋）

1 目的

本校部活動は、部員の趣味・特技を伸ばし、個性の伸長を図るとともに、文化・スポーツの愛好と精神面・技術面の向上を目指す。また、良い友人関係をつくるとともに心身の健全な五中生徒の育成に努め、校風の高揚を図ることを目的とする。

2 方針

本校部活動は、学校教育内活動として実施し、その充実と振興を図るとともに、その指導は教師であるものとする。

3 役員

- ・部活動長（学校長）
- ・副部活動長（教頭）
- ・運営委員（学校長・教頭・保体部・文化部代表教師1名・運動部代表教師2名）
- ・部長（各部 1）
- ・副部長（各部 0～1）
- ・会計（1名）

4 役員の任務

- (1) 部長・副部長は、部員の掌握・活動計画・対外試合などの引率・保護者との連携などの仕事に努め、また、部員の健康管理・生活指導・学習指導など全面に渡り適切な運営に携わるものとする。
- (2) 部の活動時間内は、部長・副部長のいずれか一人は原則として指導に当たるものとする。
- (3) 部活動費（用具代）の経理は各部の部長・副部長いずれかが行う。

5 設置部

本校では、次の活動部を設置する。

- ・野球
- ・卓球
- ・剣道
- ・サッカー
- ・女子バドミントン
- ・男子バレーボール
- ・女子バレーボール
- ・女子バスケットボール
- ・吹奏楽

6 部の新設並びに廃止

部の休部・廃部については、全職員で協議し、学校長が決定する。

- (1) 部の新設については、基本的に行わない。
- (2) 入部者が2年連続していない場合は、次年度以降の募集を行わず、中体連総体後、休部又は廃部を検討する。
- (3) 「1・2年生の正規メンバーで年度途中で団体出場ができない」ことが3年続いた場合は、募集停止について協議する。

7 社会人指導者

社会人指導者は原則として委嘱しない。但し、部の実情に応じ学校長が必要と判断した場合のみ、社会人指導者を委嘱することができる。社会人指導者は各部1名以内とし、部活動長が承認・委嘱した人とする。任期は1年間とする。

8 活動計画

各部とも生徒の健康管理に留意（原則として、1週間に2回は休ませる）し、各種大会などへの参加を考慮して、活動計画を作成し活動する。

※ 練習時間や練習の日数については、年度途中に変更になる可能性がある。

10 活動について

- (1) 活動時間は原則として下記の通り。

月	曜日	開始時刻	終了時刻	下校完了
11、12、1月	月曜～金曜	16:30	18:00	18:10
2、3、10月	月曜～金曜	16:30	18:30	18:40
4、7、9月	月曜～金曜	16:30	19:00	19:10
5、6月	月曜～金曜	16:30	19:20	19:30

- ※ 練習時間や練習の日数については、年度途中に変更になる可能性がある。
- ※ 休業日の練習時間については、長期休業中の練習時間に準ずる。
- ※ 夏休み・冬休みなどの長期休業中は、別途計画する。
- ※ 学校や指導者の諸事情により練習を休みにすることもある。
- ※ 各部の実情を考慮して、週に2回は練習を休み、休養をとる。
- ※ 毎月第1日曜日は「家庭の日」として原則練習や試合を行わない。

(2) 各テスト前後の練習について

実力考査（課題テスト） 0日

期末考査

3日前中止（但し、テストが2日の場合は2日前中止）

- ※ テスト後の土・日曜日に試合があればテスト休み中も部の特性に応じ、部長の指示で1時間程度の練習をしてもよい。（練習試合は含まない）
- ※ 中体連総体前の練習時間については、別途定める。